

建築遺構調査・史跡整備・測量

建造物研究室・平城宮跡発掘調査部

1. 建造物、町並・集落等の調査

奈良市内明治建築調査（奈良県） 1971年9月。沢村・村上・宮本。奈良市史建築調査の一環として、奈良女子大学本館・旧県立図書館本館など明治建築の略調査をおこなった。

七尾市民家調査（石川県） 1972年2月。村上・宮本。七尾市史建築調査の一環として、古民家（農家4棟、町家2棟）・庫裡（1棟）の調査をおこなった。これらの建築年代は18世紀から19世紀中頃にかけてのものであり、農家の間取りは、能登半島中部北域に分布するものと同様の形式をもっている（奈良国立文化財研究所年報1971参照）。

日本建築史基礎資料集のための調査（科学研究費，代表者・東京大学太田博太郎） 1972年3月。沢村・宮沢・宮本・天田・藤村。大分県富貴寺大堂の古材の所在調査，一部実測，写真撮影をおこない，あわせて旧小屋材の現状と復原資料を検討した。その他石上神宮・宇治上神社・醍醐寺清龍宮の社殿等を調査した。

川原寺復原模型設計のための資料収集 1971年4月～10月。宮沢・天田。復原模型設計参照資料を得るため，柴山寺・当麻寺・奈良市内の奈良時代建築などを調査した。

第1図 富貴寺大堂

町並・集落の歴史的景観に関する予備調査 1971年7月～1972年3月。宮沢・天田・藤村。
歴史的な町並の保存に関する予備的な調査として、町並の現況、保存の実体、住民の意識、
法制的な事項などの資料および文献史料を収集しており、本年度は山口県萩市、岡山県倉敷
市、岐阜県高山市、奈良県大和郡山市などを対象とした。

2, 環境整備

難波宮跡（大阪市東区法門坂町） 1971年4月～1972年3月。沢村。大阪市の依頼により難
波宮朝堂院跡整備の基本計画作成に協力した。

播磨大中遺跡（兵庫県加古郡播磨町） 1971年4月～1972年3月。沢村。大中遺跡の基本整
備計画を指導した。

末松廃寺（石川県石川郡野々市町） 1971年4月～5月。藤原。3か年にわたる環境整備事
業の完了にともない、事業終了報告書の作成、今後の管理方法について指導した。

一乗谷朝倉氏館跡（福井市足羽町） 1971年8月～1972年3月。牛川・田中。今年度の発掘
調査で検出した土塁のうち、北側について石垣補強のためのグラウト工法、樹脂注入、一部
積直し、および庭園復原工事について指導した。

紀伊風土記の丘（和歌山市岩橋） 1971年8月～10月。牛川・田中。和歌山県教委の依頼に
より風土記の丘資料館周辺の植栽および前庭の基本設計をおこなった。

フゴッペ洞窟（北海道余市郡余市町） 1971年10月。牛川。壁面彫刻保存のための覆屋建設
にともない、前年度おこなった写真測量をもとに設置場所について指導した。

大宰府都府楼跡（福岡県筑紫郡太宰府町） 1971年11月。田中。都府楼南面築地および回廊
の整備基本計画をおこなった。

出雲国庁跡（松江市大草町） 1971年12月。牛川。島根県教委の依頼により国庁跡整備の
基本設計をおこなった。

多賀城内城跡（多賀城市） 1971年4月～1972年3月。牛川・田中。特別史跡多賀城跡の
正殿・築地等の整備計画を指導した。

3, 写真測量

薬師寺金堂基壇（奈良市西の京町） 1971年10月～11月。牛川・伊東・藤原・佃・黒崎。発
掘調査前および後の二回にかけておこない、縮尺 $\frac{1}{50}$ の写真図を作成した。

泉屋博古館青銅器（京都市左京区天王町） 1972年2月。牛川・町田・田中・黒崎・佃。泉
屋博古館所蔵の乳虎卣、鷗鶚尊、鳥柱罍・饗養文鼎の4点を写真測量し、うち2点について
は原寸の実測図を作成した。

高松城石垣（高松市内町） 1972年3月。牛川・伊東・佃。科学研究費「建造物の経年的変
形の研究」にともなう調査として、石垣の土圧による変形を知るため、その第1回調査をお
こなった。